

## 令和6年度 組織目標


所属 部・局 議会事務局

### 【議会事務局 行動指針】

二元代表制の一翼を担う議会が市民から期待される役割を十分に発揮できるように、事務局職員がチームワークと常により良くする改善の精神をもって全力でサポートする。

No.	組 織 目 標	ページ
1	議会基本条例に基づき、市民の思いが市政に反映される最良の意思決定機関を形成できるよう、議会活動及び議員活動の充実の取組をサポートする。	P1
2	市民に分かりやすく、参加しやすい開かれた議会を目指し、広報広聴の充実及び市民の議会への参画促進の取組をサポートする。	P2
3	議会改革に向けた活発な協議・検討を推進し、議会の活性化の取組をサポートする。	P2

# 令和6年度 運営目標

1	<p>議会基本条例に基づき、市民の思いが市政に反映される最良の意思決定機関を形成できるよう、議会活動及び議員活動の充実の取組をサポートする。</p> 
運営目標	<p>①</p> <p><b>【施策】</b> 職員個々の能力を高め、議会運営のサポートチームとしてチーム力の向上を図り、議事進行及び議会運営で生じた課題等に対して的確に対応・処理する。</p> <p><b>【達成すべき指標】</b> 年間を通じて定例会(4回)、臨時会及び委員会等の円滑かつ効果的な議会運営</p> <p><b>【指標を実現するための取組・手段等】</b> ①関係法令の理解、先例及び先進事例の調査・研究に日々努め、審議・審査をはじめ議会運営に的確なアドバイスを行う。 ②難しい案件については、適宜、幹事長会の開催や正副委員長との打ち合わせ等により事前調整を十分に行う。 ③外部職員研修(1人1回以上受講)及び議会運営上、先例にない案件等が生じた場合等において適宜OJTを実施し、サポートのチーム力向上に向けて職員を育成する。</p> <p>②</p> <p><b>【施策】</b> 議会活動等の充実に向けて、政策判断や政策立案の能力向上のため、議員研修の開催や研修情報を随時提供する。</p> <p><b>【達成すべき指標】</b> 議会活動等における課題に対応した研修の開催(計2回以上)や外部研修の受講(計3回以上)及び有益な情報の提供により、政策判断や政策立案等に必要なスキルを習得</p> <p><b>【指標を実現するための取組・手段等】</b> ①本市議会主催の議員研修会を開催するとともに、外部研修(近隣市主催)に積極的に参加するよう調整する。 ②他団体・機関等の先進事例や研修情報等を収集し、議員へ年間を通じて情報提供する。</p>
2	<p>市民に分かりやすく、参加しやすい開かれた議会を目指し、広報広聴の充実及び市民の議会への参画促進の取組をサポートする。</p>
運営目標	<p>①</p> <p><b>【施策】</b> 情報化委員会における見直しや改善策等についての取組をサポートし、議会活動の積極的な情報公開と、広く市民の声を聴く場を創出する。</p> <p><b>【達成すべき指標】</b> ①議会だよりの発行 年4回 ②ホームページの定例会ごとの更新(動画配信、議事録検索、議会日程予定等) ③一般質問のお知らせの折り込み 年4回 ④市民と議会の懇談会 年2回開催</p> <p><b>【指標を実現するための取組・手段等】</b> ①議会だよりのホームページの内容について、議会情報化委員会での編集等をサポートし、適宜改善を図りながら市民に分かりやすい情報を提供する。 ②各議員と調整し、市民に分かりやすく一般質問の要旨を事前提供する。 ③市民と議会の懇談会が活発な意見交換の場となるよう協議テーマ、協議方法、参加の呼びかけ等について創意工夫し開催する。 また、市民の意見が政策提言等に反映される仕組みに改善する。</p>

2	市民に分かりやすく、参加しやすい開かれた議会を目指し、広報広聴の充実及び市民の議会への参画促進の取組をサポートする。	
運営目標	②	<p><b>【施策】</b> 議会に対する市民の理解と関心を深め、議会への市民参加を促進するため、議場体験や模擬議会など主権者教育を推進する。</p> <p><b>【達成すべき指標】</b> 小学生・中学生を対象に、議場体験、議場での質疑応答及びグループによる提案を内容とする交流会を実施（市制施行70周年記念事業として1～2月に実施）</p> <p><b>【指標を実現するための取組・手段等】</b> ①教育委員会、校舎長会及び学校との調整 ②参加児童・生徒への議員によるオリエンテーションの実施（その後、児童・生徒で質問や提案内容を検討） ③発表方法、質問・提案内容の確認及びリハーサルの実施並びに議員の役割分担の調整</p>
3	議会改革に向けた活発な協議・検討を推進し、議会の活性化の取組をサポートする。	
運営目標	①	<p><b>【施策】</b> 議会運営及び事務処理の効率化等を図るためのDX(トランスフォーメーション)の推進について特別委員会の議論が深化するようサポートし、議会運営に係るDX推進計画の取りまとめ及び当該計画に基づく取組を推進する。 また、議員報酬・議員定数のあり方について特別委員会の議論が深化するようサポートし、将来を見据えた議員報酬・議員定数に係る最良の結論を導く。</p> <p><b>【達成すべき指標】</b> ①6月に宮津市議会運営に係るDX推進計画(仮称)を策定、当計画に基づき議案、資料等のペーパーレス化の取組を実施するとともに、業務の効率化により、これまで以上に議会の機能向上や活性化をサポートする時間を創出する。 ②スケジュールを立て、年度内に議員報酬・議員定数のあり方について、議会としての結論をまとめ、市民へ説明し理解を得る。</p> <p><b>【指標を実現するための取組・手段等】</b> ①計画のたたき台等を提示し、議会活性化特別委員会及び小委員会の議論を活性化させ、計画及び取組の実施について全議員のコンセンサスを得る。 また、取組の実施において、タブレットやアプリの使用等に係るサポートを行う。 ②議員報酬及び議員定数について、正副委員長と以下の進め方を確認しながら、特別委員会の議論を活性化させる。 （ア）各算定方式等を用いて客観的な検討 （イ）上記に加え、昨年度実施した市民アンケートによる意見や参考人招致による専門家等の意見も参考に総合的に検討 また、議会としての結論について、説明責任を果たすため、市民説明会を開催する。 更に条例の見直しが必要な場合、市議提案で条例改正を行う。 上記について、スケジュールに基づく進捗管理を行い進める。</p>